

農村生活体験事業



よしだ いつき
～吉田 齋さん(広島県出身)が来町～

よ うこそ和寒町へ！
平成2年にスタートした「農村生活体験事業」は、これまで26都道府県から98名の方が参加されています。

28年目となる今年の実習生 吉田さんは、10月末までの5ヶ月間、農村体験研修施設「ふれ愛の里」で生活をしながら、町内5戸の受け入れ農家で農業実習をおこない、町内の各種イベントに参加し、和寒町のさまざまな魅力を体験する予定です。町民の皆さん、5ヶ月間どうぞよろしくお願ひします。

吉田さんに聞きました



よしだ いつき
吉田 齋さん

出身 広島県広島市
趣味 釣り、旅行、温泉、お菓子作り

Q1 和寒町に来て感じたことや印象はどうですか。

建物が低く、カラフルで形がおしゃれだなと感じました。

町に花も多く咲いていて、広い大地とどこまでも続く真っ直ぐな道に感動しました。

Q2 農業にはどのようなイメージがありますか。

自然の厳しさやありがたさを感じることができると感じています。

Q3 農業を体験したいと思ったきっかけは何ですか。

自給自足に憧れがあり、種付けから収穫まで体験出来る事でしたので、体験してみたいと思いました。

Q4 農業体験で楽しみにしていること、不安なこと、学んできたことは何ですか。

成長過程を見られること、収穫を楽しみにしています。初めてのことがばかりで不安といえば不安ですが、ワクワクが勝っています。農家さんが知るおいしい食べ方を知りたいです。

Q5 農業体験のほかにやってみていいことはありますか。

和寒町の郷土料理を食べて、作り方も学びたいです。和寒町のお気に入りスポットを見つきたいです。

北海道は広いですが、いろいろな所に行つて、いろいろなことを体験してたくさんのおいしい物を食べたいです。

Q6 最後に和寒町民の皆さんにメッセージをお願いします。

このたびは、農村生活体験事業の受け入れをしてくださり、ありがとうございます。

農業経験が無いのでご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。また町内イベントにも参加させていただくこともあると思いますのでよろしくお願ひいたします。

受け入れ農家さんから



今回の事業に実習生の受け入れに協力していただいている字

北原 宮崎光行さんは「農業や町民との交流を通して和寒町の魅力を感じて頂き、楽しく生活をしてほしい」と話してくれました。